

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和6年9月25日(2024.9.25)

【公開番号】特開2024-45157(P2024-45157A)

【公開日】令和6年4月2日(2024.4.2)

【年通号数】公開公報(特許)2024-060

【出願番号】特願2023-223022(P2023-223022)

【国際特許分類】

H 04 N 1/00(2006.01)

10

B 65 H 7/12(2006.01)

H 04 N 1/04(2006.01)

【F I】

H 04 N 1/00 5 6 7 J

B 65 H 7/12

H 04 N 1/12 Z

【手続補正書】

【提出日】令和6年9月13日(2024.9.13)

20

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

媒体の重送の検出誤りを防止することが望まれている。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

30

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

媒体の重送の検出誤りを防止することが望まれている。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明の一側面に係る重送検出装置は、媒体を搬送する搬送部と、超音波を発信する超音波発信部、及び、超音波発信部と対向して配置され且つ受信した超音波に応じた信号を生成する超音波受信部を含む超音波センサと、信号を閾値と比較することにより媒体の重送を検出する重送検出部と、重送の検出を停止する媒体の形状を設定する操作部と、を有する。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

40

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

50

また、本発明の一側面に係る制御方法は、媒体を搬送する搬送部と、超音波を発信する超音波発信部、及び、超音波発信部と対向して配置され且つ受信した超音波に応じた信号を生成する超音波受信部を含む超音波センサと、信号を閾値と比較することにより媒体の重送を検出する重送検出部とを有する重送検出装置の制御方法であって、利用者の操作により重送の検出を停止する媒体の形状を設定させ、重送検出装置に重送の検出の停止を実行させる。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

また、本発明の一側面に係る制御プログラムは、媒体を搬送する搬送部と、超音波を発信する超音波発信部、及び、超音波発信部と対向して配置され且つ受信した超音波に応じた信号を生成する超音波受信部を含む超音波センサと、信号を閾値と比較することにより媒体の重送を検出する重送検出部とを有する重送検出装置の制御プログラムであって、利用者の操作により重送の検出を停止する媒体の形状を設定させ、重送検出装置に重送の検出の停止を実行させる。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

20

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

本発明によれば、媒体の重送の検出誤りを防止することが可能となる。

【手続補正7】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

30

【特許請求の範囲】

【請求項1】

媒体を搬送する搬送部と、

超音波を発信する超音波発信部、及び、前記超音波発信部と対向して配置され且つ受信した超音波に応じた信号を生成する超音波受信部を含む超音波センサと、

前記信号を閾値と比較することにより媒体の重送を検出する重送検出部と、
重送の検出を停止する媒体の形状を設定する操作部と、
を有することを特徴とする重送検出装置。

【請求項2】

前記操作部により設定された媒体の形状、及び、前記搬送部によって搬送されている媒体の形状に基づいて、前記重送検出部による重送の検出を停止する、請求項1に記載の重送検出装置。

【請求項3】

前記重送検出部は、前記搬送部によって搬送されている媒体の形状が、前記操作部により設定された媒体の形状に対応する場合、重送の検出を停止する、請求項2に記載の重送検出装置。

【請求項4】

媒体を撮像して画像を生成する撮像部をさらに有し、

前記重送検出部は、前記操作部により設定された媒体の形状、及び、前記撮像部によって生成された画像に含まれる媒体の形状に基づいて、重送の検出を停止する、請求項1に

50

記載の重送検出装置。

【請求項 5】

前記重送検出部は、前記撮像部によって生成された画像に含まれる媒体の形状が、前記操作部により設定された媒体の形状に対応する場合、重送の検出を停止する、請求項4に記載の重送検出装置。

【請求項 6】

媒体を搬送する搬送部と、超音波を発信する超音波発信部、及び、前記超音波発信部と対向して配置され且つ受信した超音波に応じた信号を生成する超音波受信部を含む超音波センサと、前記信号を閾値と比較することにより媒体の重送を検出する重送検出部とを有する重送検出装置の制御方法であって、
10

利用者の操作により重送の検出を停止する媒体の形状を設定させ、前記重送検出装置に重送の検出の停止を実行させる、

ことを特徴とする制御方法。

【請求項 7】

媒体を搬送する搬送部と、超音波を発信する超音波発信部、及び、前記超音波発信部と対向して配置され且つ受信した超音波に応じた信号を生成する超音波受信部を含む超音波センサと、前記信号を閾値と比較することにより媒体の重送を検出する重送検出部とを有する重送検出装置の制御プログラムであって、
20

利用者の操作により重送の検出を停止する媒体の形状を設定させ、前記重送検出装置に重送の検出の停止を実行させる、

ことを特徴とする制御プログラム。

10

20

30

40

50